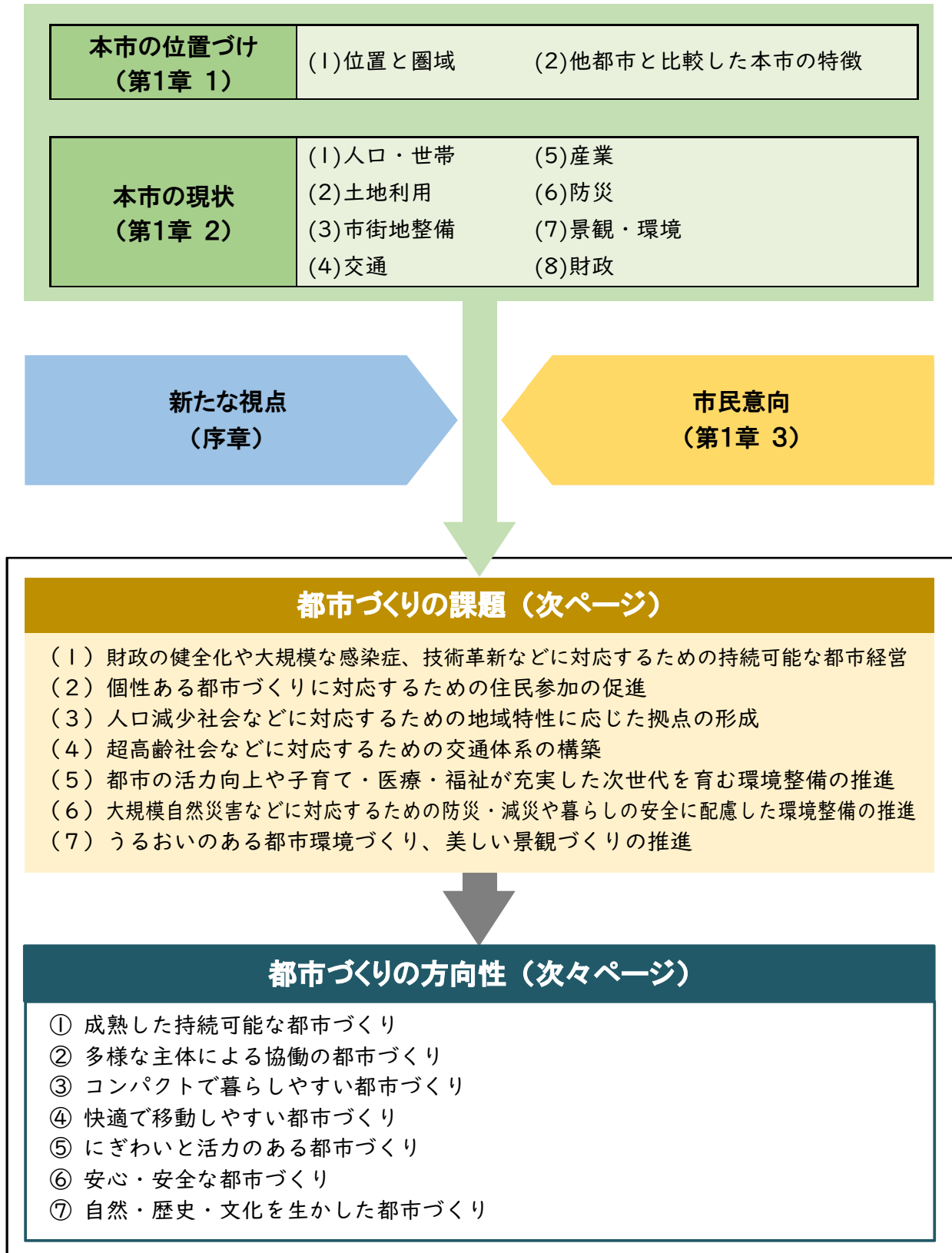


## 4. 都市づくりの課題と方向性

「本市の位置づけ」と「現状」を基に、「新たな視点（時代の潮流）」と「市民意向」を踏まえた上で、「都市づくりの課題と方向性」を示します。



## 第1章 都市づくりの課題と方向性

### 【都市づくりの課題と方向性】

#### 都市づくりの課題

##### (1) 財政の健全化や大規模な感染症、技術革新などに対応するための持続可能な都市経営

- 将来にわたって健全な暮らしや行財政運営が可能となるような取組が必要です。
- 情報通信などの技術革新への対応や、民間活力を生かした都市づくりの推進が必要です。

##### (2) 個性ある都市づくりに対応するための住民参加の促進

- 地域資源を生かした住民参加による都市づくりが必要です。
- 都市づくりの課題解決に向けた行政と住民などとの協働による取組が必要です。

##### (3) 人口減少社会などに対応するための地域特性に応じた拠点の形成

- 地域の拠点における生活利便施設の集約と都市基盤の強化が必要です。
- 都市の空洞化や郊外部での開発への対応が必要です。

##### (4) 超高齢社会などに対応するための交通体系の構築

- 誰もが利用しやすいネットワーク化された交通環境を確立することが必要です。
- 多様化するニーズに対応した歩行者・自転車利用空間への転換が必要です。

##### (5) 都市の活力向上や子育て・医療・福祉が充実した次世代を育む環境整備の推進

- 多様な働き方に対応した基盤づくりや国際観光都市としての環境づくりが必要です。
- 子育て・医療・福祉施設などの充実による市民生活の質を高める環境づくりが必要です。

##### (6) 大規模自然災害などに対応するための防災・減災や暮らしの安全に配慮した環境整備の推進

- 気候変動の影響により、頻発・激甚化する大規模自然災害などに備えた対応が必要です。
- 空き家対策など、暮らしの安全性に配慮した市街地環境の改善が必要です。

##### (7) うるおいのある都市環境づくり、美しい景観づくりの推進

- 自然・歴史・文化資源などを生かし、緑あふれる都市環境や良好な景観形成が必要です。
- 環境負荷の低減を図り、脱炭素社会への転換が必要です。

